

令和5年度 研修事業計画(案)

登録フォームURL: <https://forms.gle/miEQgaciz4yr5MW39>

分類	研修名	日程(予定)	時間	定員	受講料	目的	対象者
階層別研修	新任職員研修Ⅰ ※社会人1年目研修	【2日間】 5/9(火)~5/10(水)	10:00 ~ 15:30	各 60 (40) 人	各 6,000 円	①社会人経験が1年未満の新任職員に期待される基本的役割を理解する。 ②福祉職に必要な豊かな人権感覚を身につける。 ③利用者サービスの基礎的対応、職場生活の基本動作等の基礎を修得する。 ④組織人としての基本能力(コミュニケーション、報連相、問題解決能力等)を修得する。 ⑤地域連携等の理解を進める一環として、グループワークを通じて他種別の職員等との情報交換を図る。	・福祉業務従事者 ・社会人経験年数が1年未満の職員
	新任職員研修Ⅱ ※福祉業務2~3年目研修	【2日間】 5/30(火)~5/31(水)				①福祉業務経験が2~3年の職員に期待される基本的役割を理解する。 ②福祉サービスの理念・動向をはじめ、地域連携・対人援助・災害時対応の基礎を学ぶ。 ③利用者サービスの基礎的対応、職場生活の基本動作等の基礎を修得する。 ④組織人としての基本能力(コミュニケーション、問題解決能力、PDCA等)を修得する。 ⑤地域連携等のベースとして、グループワークを通じて他種別の職員等との意見交換を図り、俯瞰的な視野を醸成する。	・福祉業務従事者 ・福祉業務経験年数が2~3年目の職員
	中堅職員研修	【2日間】 9/14(木)~9/15(金)				①福祉サービスへの理解を深め、中堅職員に期待される基本的役割(フォローシップ)を理解する。 ②福祉サービスの理念・動向をはじめ、地域連携・対人援助・災害時の対応事例を参考に知識を吸収する。 ③組織人としての応用実践能力(仕事の管理能力・リスク管理能力・職場の問題解決)・コミュニケーション能力等を修得する。 ④自己啓発・相互啓発の姿勢と方法を修得する。 ⑤地域連携等のベースとして、グループワークを通じて他種別の職員等との意見交換を図り、俯瞰的な視野を醸成する。	・福祉業務従事者 ・福祉業務経験年数が概ね3年以上の職員で主任・係長の役職にある職員
	リーダー研修 (指導的職員研修)	【2日間】 11/6(月)~11/7(火)				①福祉サービスへの理解を深め、指導的職員の基本的役割(専門性・指導性)を理解する。 ②福祉サービスの理念・動向をはじめ、専門性・指導性を発揮するための視点と方法を修得する。 ③地域との関わり方・災害時対応の事例を参考に個別支援・地域支援について学ぶ。 ④部門組織活動の管理、問題解決と課題形成、リーダーシップの基本、職員指導・育成の展開等、部門責任者としての管理・指導能力を修得する。 ⑤事業所・施設の地域連携への契機として、グループワークを通じて様々な事業所等との情報や意見交換を図り、地域共生社会の実現へ向けた社会的使命の理解を深める。	・福祉業務従事者 ・リーダー(指導的職員)等の役職にある職員
課題別研修	メンタルヘルスクエア研修 (一般職コース)	12/11(月)	10:00 ~ 16:00	各 60 (40) 人	各 3,000 円	メンタルヘルス問題の現状やストレス要因、ストレス反応についての知識を深める。その上で「自分にとってのストレス要因を整理すること」・「否定的な考えから肯定的な考えの変換」等にワークを通じて向き合う。ストレスを1人で抱え込まない環境づくりを知ることで職場のコミュニケーションの改善について知識・技術を修得する。	・福祉職従事者
	メンタルヘルスクエア研修 (管理職コース)	12/12(火)				管理職や指導的立場にある職員がストレスの特性を理解し、知っておくべきストレスマネジメントの基礎知識を身につける。 自分自身及び部下等のストレスをコントロールすることにより健康で活力溢れる職場づくりを目指す。	・福祉職従事者 ・管理職または指導的立場にある職員
	相談援助面接技術研修	8/29(火)				①様々な特性を持つ利用者を理解するための相談面接の知識・技術を習得する。 ②援助者としてのコミュニケーション力を高める。	・相談業務に従事する職員
	福祉レクリエーション研修	第1回 5/12(金) 第2回 9/26(火) 第3回 10/24(火) 第4回 1月中旬	13:30 ~ 16:30	各 30 人	各 2,000 円	①「生きがいのある生活の支援」としての福祉レクリエーションを再認識するとともに、日常業務に新たな視点を見いだし、福祉職従事者の育成及び資質向上を図る。 ②利用者のADL(日常生活動作)の維持や、低下防止を目的とした、心身機能を活発化させ、心や体の元気回復を目指すレクリエーションを学ぶ。 ③コミュニケーションのとりにかた(接遇)・言葉のかけ方(人権)等その人に合わせた適切な方法を学ぶ。	・福祉職従事者
	救急法研修	第1回 6/15(木) 第2回 7/10(月) 第3回 8/31(木) 第4回 10/16(月)				福祉の現場等で発生した事故等に対し、適切に対処できる救命の知識・技術習得を図る。 ○第1回・第2回は、成人に対するコース(普通救命講習Ⅰ) ○第3回・第4回は、小児・乳幼児に対するコース(普通救命講習Ⅲ)	
	接遇研修	第1回 6/21(水) 第2回 6/22(木)				接遇の基本について、実践を通じて理解することで、個々の接遇意識を高め、福祉職従事者としてのサービスの向上を図る。	
	人権研修	11/24(金)				人権問題に対する正しい理解と認識を深め、人権意識を高めることにより、福祉職従事者としての資質の向上を図る。 ○令和5年度テーマ(予定) ハラスメントについて学ぶ	



※各研修案内を希望される場合は、上に記載のURLまたはQRコードから登録フォームを開いて登録してください。

※年度当初からの案内を希望される場合は、令和5年2月28日(火)までに登録してください。

※注意事項※

①登録された事業所等には、各研修の2か月前を目処に改めて研修案内や開催要項等の研修申込に必要な文書をメールでお知らせします。

②研修の申込は各研修案内に記載の申込フォームからの申込が別途必要です。

※新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、開催方法(集合またはオンライン)を判断します。オンラインでの開催が困難な場合は、延期または中止することがあります。

※福祉レクリエーション研修・救急法研修は、オンラインでは開催しません。

※定員の()内の数字は、集合対面で開催する場合の定員です。感染対策の必要からオンライン時より定員を減じています。

【問い合わせ先】 福岡市社会福祉協議会 総務課 (担当:内、古本、木下) 電話:092-751-1121 FAX:092-751-1509 メール:kenshu@fukuoka-shakyo.or.jp

※ご不明な点がございましたら、お気軽にご連絡ください。